



2026年6月26日
佐田建設株式会社

組織改編および部門間人事異動について

佐田建設株式会社（代表取締役社長 星野 克行）は、経營業務管理体制の強化および事業執行の更なる効率化等を目的として、下記のとおり、組織改編および部門間人事異動（令和8年6月26日付）を決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 組織改編の主な概要

（1）本部機構の見直し

経営本部に管理本部を統合し、従来の5本部体制から経営本部・建築本部・土木本部・営業本部の4本部体制に再編します。各本部においては、本部長（取締役）の直下に統括部長（執行役員）を中心とした業務執行体制を整備することで、経營業務の適正な管理統制を強化するとともに、迅速な意思決定を可能とする体制を構築いたします。

（2）経営本部の機能強化

経営戦略の立案および全社的な経営管理機能のさらなる強化を図るため、経営本部の統括機能を拡充いたします。経営本部は、建築・土木・営業の各本部と緊密に連携し、市場環境の変化に柔軟に対応することで、受注力の向上と事業機会の創出を推進します。また、管下の総務部に新たに「広報グループ」を設置し、広報業務を一元化いたします。

（3）建築、土木本部における工務所管部門の機能整理

積算・購買・設計に関わる間接工事部門の機能を「工務部」に集約し、施工現場に対する有機的かつ一体的な支援体制を構築します。また、現場で発生する事務作業については、新たに編成する「ディレクターチーム」が集中的に対応し、BIMやCIMをはじめとするDX推進を強化することで、生産性の向上と業務の高度化を図ります。

※組織図の詳細については、別紙をご参照ください。なお、安全管理、業務管理（内部統制を含む）、秘書業務については、社長直轄組織（室）として再編いたします。

2. 組織改編および部門間人事異動の目的

(1) ガバナンスおよび事業執行体制の強化

本組織改編は、経營業務管理体制の明確化によってガバナンス強化と、事業部門における意思決定の迅速化を実現することを目的としています。これにより、適正な原価管理体制と高度な施工管理体制の確立を図り、建設業法に基づく適正な経営管理体制の強化を一層推進してまいります。

(2) 人材流動化による組織力の強化

本部間の人材流動化を推進し、事業横断的な視野の醸成と専門性の融合を促進し、変化に強い経営基盤の構築を目指してまいります。

以上

